

なかむら まみ

## 中村 麻美 氏 (参政党)

**質問17** 上記までの質問の事項に限らず、おもに医療・社会保障等についての貴台のご政見を自由に記述いただきご回答も承ります（最大4000字程度まで）。

### 回答

【質問1～15】の項目に関して、民意をくんだうえで、改善する必要があるか、改善する必要があるのであればどのように改善するのかを国政で議論・検討していく必要がある。しかし、これは大なり小なり個々の問題であり、枝葉のことである。今まで既存の政党が各々口を揃えて掲げてきたものの、結局のところなされていなかった、本当の意味での“抜本的改革”つまりは根幹、さらには土壌に及ぶまでもの改革が、今の日本に必須であり、後がないところにまでさしかかっているのが現状である。

現行の日本国憲法ではその主権が国民にあり、国民が国家の上位にあり優先されるものである。また、すべての国民がその基本的人権が守られるという、素晴らしい憲法である。国家が国民に優先されるものとなれば、国民の自由や人権が制限されうることや、政府や国家の暴走をも阻止できず、民主主義の存続どころか管理・監視社会を招きかねない。これが【質問15】の憲法改正を反対とした所以の一つである。

政治は日本国憲法にのっとり、主権である国民が最上位であり、国民の自由と人権の厳守を大前提とした上で、個々の政策を議論・審議し、執り行われるべきものであり、その目的は国民一人ひとりかつ全体の幸福の実現にある。この【質問17】は、主として医療・社会保障についての政見とのことであるが、すべての国政（つまり教育、福祉、医療、公衆衛生、経済、労働、インフラ、国防など）がこの目的を現在だけでなく未来永劫、実現するよう執り行われなければならないし、これを党派を超えた共通認識としなければならない。

医療・社会福祉に関しては、我が国、日本では、ますます少子高齢化がすすみ、財源難が叫ばれる昨今、持続的に良質な医療・社会福祉を遂行しうよう、一刻でも早い改革・実行が必要である。医療を例に言うなら、医療を受ける側（患者＝一国民とその家族）、医療を提供する側（医師やコメディカルなどの医療従事者、医療機関）、財源を税負担する（国民全体、企業）この三者すべてにとって益がもたらされるよう納得のいく、サービスの提供と公費の分配が同時になされることである。

単純に考えても現在の人口動態では、今後、必要な医療費を含めた社会保障費が増大することは容易に推測される。しかし財源確保を増税に頼るとなれば、消費の冷えこみによる経済縮小や、若者・子育て世代にとって負担増が重荷となり、非婚・少子化の更なる加速につながりかねない。これを解決するには、多側面からアプローチする必要がある。

医療費の支出を抑えるには、国民の疾患への罹患・重症化を回避し、いかに心身共に健康維持に努めるかであり、食や水の安全・農薬の規制、健康への教育、労働環境の改善などを国家レベルで取り組む必要がある。この場で多くを言及しないが、現状、我が国での食や水、農薬に関する基準は規制されるどころか緩和される一方である。また、健康相談・職場環境の一環として産業医の導入がおこなわれているが、従業員数50人未満の事業場では義務はなく、産業医がいる事業場であっても十分に機能していないケースや、不当に扱われることを恐れてゆえに産業医に相談がままならないケースもあり、社外にも労働者が自身の健康や職場環境を包括的に容易に相談でき、必要に応じて適切なサポートを受けられる場の充実と、産業医の評価や適正化にも取り組む必要がある。

一方で医療側は健康な国民が増えれば、患者減から減収を懸念するであろうが、適切に保険点数を上げることで収益を守り、患者一人ひとりに対してはゆとりある診療がおこなえ、双方にとってメリットの高い医療になると考えられる。

また治療目的の医療は保険診療と保険外診療（自費診療）の二つがあるが、治療目的であっても保険外診療での費用は医療費控除しか受けられず、人によっては保険外での治療が望ましいとされても金額の差から保険診療を選択せざるを得ないケースも多く、自己負担の高さから需要が望めず有用であっても普及しない保険外診療も多々存在し、医療の多様性および選択肢の幅を狭めている。保険外診療とされている治療に対しても、ある程度の公費を投入することで、両者の金銭的負担の格差是正につながり、より質の高い効果的な医療が実現できるので検討すべきことである。

これらいくつかの問題点と対応策を医療を中心に政見を述べたが、医療に関わらず、党員・非党員を問わず地域住民の声を聞き、国民が求めていることを知り、必要に応じて専門家の意見や見解を参考に、党内で議論を重ね、日本をより良くする、より良い日本を次の世代、未来の子どもたちへと繋ぐべく政策をおこなっていく所存である。